

浜田商工会議所 十月号 青年部レポート

浜田商工会議所青年部
創立三十五周年

記念式典・記念講演・祝賀会

石央文化ホール・

浜田ワシントンホテルプラザ

平成二十九年九月二日(土)、浜田市石央文化ホールにて「浜田商工会議所青年部三十五周年式典」を開催しました。

昭和五十八年三月に発足されました浜田商工会議所青年部は、本年度で三十五周年を迎えました。当日は、来賓、OB、他単会の多数の方々にご列席いただき、大変盛大な式典を開催することができました。

まず、オープニングセレモニーとして、追原神楽社中の皆様と当会会長 三浦伸一による演目「大蛇」で式典が開会されました。式典では、島根県知事 溝口善兵衛様代理 商工労働部中

小企業課長 美濃亮様、浜田市長 久保田章市様代理 産業経済部長 田村洋二様、浜田商工会議所会頭 榎山陽介様、浜田商工会議所青年部OB会 会長 上部健治様よりご祝辞を頂きました。

オープニングセレモニーより

三浦会長による大蛇退治



また、式典最後には、十一月四日(土)に開催されますBB大鍋フェスティバル2017のCMと共にBB考案委員会委員長の佐々木貴裕からBB大鍋フェスティバル開催に向けての意気込み、PR等をさせていただきます。

式典に続き、三十五周年記念講演としてエールクリエイト株式会社 代表取締役 仲田憲仁様により「俺たちは何を考え何をすべきなのか」と題して何処へ向かうのか」と題した講演会を開催しました。講演会では、日本YEG会長を務められた経験に基づいた、人々との繋がりや地域を活性化させる上で大事な事をお話しいただきました。

講演会終了後、浜田ワシントンホテルプラザに会場を移し、記念祝賀会を開催しました。

祝賀会では、島根県議会議長 大屋俊弘様、浜田商工会議所 副会頭 福濱秀利様にご挨拶を頂戴した後、来賓を代表して十名の方に鏡割りをさせていただきました。

祝賀会中には、追原神楽社中の皆様により「塵輪」、浜田を拠点に活動されている五人組ダンスユニット「M・Girls」の皆様によるダンス、「観光大使はまだ」に就任された徳永優羽様により浜田市のPR、そして終盤には浜田

市長 久保田章市様にもご挨拶をいただき、大変盛大な中、祝賀会を終えることができました。

最後に、この度の式典及び祝賀会の開催に際しまして、多大なるご支援を賜りました皆様方に心から感謝を申し上げます。我々青年部会員は、先輩方が培ってこられた浜田商工会議所青年部を益々発展させるとともに浜田商工会議所青年部四十周年に向けて邁進していくことをお約束して私のレポートとさせていただきます。

ありがとうございました。
(総務委員会
委員長 三浦 幸富)
祝賀会での鏡割りの様子



九月例会 ボウルJAC

平成二十九年九月二十五日(月)、浅井町ボウルJACにて九月例会「県大生との交流会」として青年部会員、県大生合わせて総勢四十二名でのボウリング大会を開催いたしました。

当日は三浦伸一会長のあいさつ並びに始球式で始まり、青年部会員と県大生の混合チームが思い思いにボールを投げ、終始和やかなムードで進行了ました。

三浦会長による始球式の様子



初対面の会員と学生も多く、最初はチームメイトの応援やハイタッチ等の決められたルールをきこちなく行っていたメンバーも、繰り返していくうちに自然と力が抜け、声援や笑い声が

会場に響くようになっていきました。そして、「ゲームの途中に設けられた「お題」に四苦八苦しながらも助け合いながらこなしていく様子は、青年部と県大生の益々の絆を深めることを目的とする交流会にふさわしいものだったと思います。

青年部会員も、ゲーム中に学生の一人ひとりに気をかけ、名前や学年、出身や趣味を通じて会話を広げており、県大生の若いパワーと柔軟な考えを吸収できたのではないかと思います。

これからのBB大鍋フェスティバルをはじめとする各事業に向けて非常に有意義な交流ができました。
(交流委員会 川上 真衣)
ボウリングを通して県大生と交流する会員の皆さん

